**平成２６年度**

**動物実験に関する自己点検・評価報告書**

**八戸工業高等専門学校**

平成２７年４月

Ⅰ．規程及び体制等の整備状況

１．機関内規程

|  |
| --- |
| １）評価結果■基本指針に適合する機関内規程が定められている。□機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。□機関内規程が定められていない。 |
| ２）自己点検の対象とした資料八戸工業高等専門学校動物実験実施規則 |
| ３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）基本指針に適合した機関内規程が適正に定められている。 |
| ４）改善の方針該当せず |

２．動物実験委員会

|  |
| --- |
| １）評価結果■基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。□動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。□動物実験委員会は置かれていない。 |
| ２）自己点検の対象とした資料八戸工業高等専門学校動物実験実施規則、動物実験委員会委員名簿 |
| ３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）基本指針に適合した動物実験委員会が設置されている。 |
| ４）改善の方針該当せず |

３．動物実験の実施体制

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか？）

|  |
| --- |
| １）評価結果■基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。□動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。□動物実験の実施体制が定められていない。 |
| ２）自己点検の対象とした資料八戸工業高等専門学校動物実験実施規則 |
| ３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）基本指針に適合した実施体制が適正に定められている。 |
| ４）改善の方針該当せず |

４．安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

（遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか？）

|  |
| --- |
| １）評価結果■該当する動物実験の実施体制が定められている。□該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。□該当する動物実験の実施体制が定められていない。□該当する動物実験は、行われていない。 |
| ２）自己点検の対象とした資料八戸工業高等専門学校動物実験実施規程 |
| ３）評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）　　特になし |
| ４）改善の方針　　該当せず |

５．実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

|  |
| --- |
| １）評価結果■基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。□概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。□多くの改善すべき問題がある。 |
| ２）自己点検の対象とした資料八戸工業高等専門学校動物実験実施規程、飼養保管施設設置承認申請書 |
| ３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）基本指針や実験動物飼養保管基準に適合した飼養保管施設が設置されている。 |
| ４）改善の方針該当せず |

６．その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

|  |
| --- |
| 該当せず |

Ⅱ．実施状況

１．動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

|  |
| --- |
| １）評価結果■基本指針に適合し、適正に機能している。□概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。□多くの改善すべき問題がある。 |
| ２）自己点検の対象とした資料八戸工業高等専門学校動物実験実施規則、動物実験委員会議事要旨メール審議：３回 |
| ３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）八戸工業高等専門学校動物実験実施規則に基づき適正な委員会活動を実施している。 |
| ４）改善の方針該当せず |

２．動物実験の実施状況

（動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか？）

|  |
| --- |
| １）評価結果■基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。□概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。□多くの改善すべき問題がある。 |
| ２）自己点検の対象とした資料実験者から提出された書類（動物実験計画書、動物実験計画変更追加承認申請書、動物実験結果報告書）及び動物実験委員会議事要旨 |
| ３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告は遅滞なく適正に実施されている。 |
| ４）改善の方針該当せず |

３．安全管理を要する動物実験の実施状況

（当該実験が安全に実施されているか？）

|  |
| --- |
| １）評価結果□該当する動物実験が適正に実施されている。□概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。□多くの改善すべき問題がある。■該当する動物実験は、行われていない。 |
| ２）自己点検の対象とした資料（安全管理上の事故等があれば、事故記録を対象とする） |
| ３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） |
| ４）改善の方針　　該当せず。 |

４．実験動物の飼養保管状況

（実験動物管理者の活動は適切か？飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？）

|  |
| --- |
| １）評価結果■基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。□概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。□多くの改善すべき問題がある。 |
| ２）自己点検の対象とした資料入退室記録兼飼育記録簿、動物管理簿 |
| ３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）飼養保管が適正に行われている。 |
| ４）改善の方針該当せず |

５．施設等の維持管理の状況

（機関内の施設等は適正な維持管理が実施されているか？修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?）

|  |
| --- |
| １）評価結果■基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。□概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。□多くの改善すべき問題がある。 |
| ２）自己点検の対象とした資料飼養保管施設設置承認申請書 |
| ３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）施設等維持管理の状況に問題はない。 |
| ４）改善の方針該当せず |

６．教育訓練の実施状況

（実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか？）

|  |
| --- |
| １）評価結果□基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。■概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。□多くの改善すべき問題がある。 |
| ２）自己点検の対象とした資料 |
| ３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）動物実験責任者、動物実験事務担当係長が文部科学省主催の「研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針」等に関する説明会に参加した。改善すべき点として、施設管理者、動物実験委員会委員、実験実施者（教員、学生）を対象とし、八戸工業高等専門学校動物実験実施規則第２８条２～５項の「動物実験等の方法に関する基本的事項」、「実験動物の飼養保管に関する基本的事項」、「安全確保及び安全管理に関する事項」、「その他適切な動物等の実施に関する事項」を内容とした訓練の実施が必要である。なお、動物実験は教育訓練を受講した実験責任者の指導の下で適切に行われた。 |
| ４）改善の方針施設管理者、動物実験委員会委員、実験実施者（教員、学生）を対象とした八戸工業高等専門学校動物実験実施規則第２８条２～５項の「動物実験等の方法に関する基本的事項」、「実験動物の飼養保管に関する基本的事項」、「安全確保及び安全管理に関する事項」、「その他適切な動物等の実施に関する事項」を内容とした訓練を実施する。 |

７．自己点検・評価、情報公開

基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか？）

|  |
| --- |
| １）評価結果□基本指針に適合し、適正に実施されている。■概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。□多くの改善すべき問題がある。 |
| ２）自己点検の対象とした資料八戸工業高等専門学校ホームページ |
| ３）評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）　　　平成２５年度は、動物実験を実施しなかったが、動物実験実施規程等の動物実験に関する情報を公開する必要があったため。 |
| ４）改善の方針当該年度で動物実験が実施されなかった場合でも、自己点検、評価、情報公開を行う。 |

８．その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

|  |
| --- |
| 特になし |